# 2019年度 環境学習プログラム

# 実施報告書



モリアオガエルを調べよう!



夏の「子どもパークレンジャーを目指そう!」



トンボたちを探そう!



冬の「子どもパークレンジャーを目指そう!」



### 2019年度『環境学習プログラムの実施報告』発行にあたって

このたび、当会が開催しました2019年度の環境学習プログラムの報告書を作成しました。ご参加・ご協力いただきました皆さまに当会の活動を報告させていただきます。

当会の環境学習の活動は平成17年1月23日に「六甲山の冬をあそぼう」を開催したことが発端です。六甲山の夏や冬を体験する試みを推進していることに共鳴された環境省近畿地方環境事務所から平成19年2月4日「子どもパークレンジャー〜探ろう!冬の六甲山〜」の企画運営を委託され、催しを3回実施しました。平成20年度からは当会が夏と冬の「六甲山子どもパークレンジャー」を主催し、ました。初夏のモリアオガエルと秋のトンボの「特別観察会」も加え、平成21年度から26年度までは、ヒメボタルの夜間観察会も実施しました。恒例行事として12周年になりました。

2019年度は、特別観察会(1)「二つ池でモリアオガエルを調べよう!」、2019年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」、特別観察会(2)「二つ池でトンボたちを探そう!」、2020年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」の4回の催しを四季の「六甲山子どもパークレンジャー」として、遂行しました。

当会が推進する環境学習プログラムは、六甲山ビジターセンターを拠点に、「まちっ子の森」や周辺地域を活動フィールドとしているのが特長です。六甲山上の対象地域の生態系や自然環境を活かした体験学習を充実していきます。

この報告書の発行を通じて、多くの皆さまに感謝の気持ちをお伝えいたします。

2020年3月 六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

1 P

### 【目次】

1. 発刊にあたって・目次

- 2. 2019年度特別観察会(1)「二つ池でモリアオガエルを調べよう!」 2~6 P
   ①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書
   3. 2019年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」 7~11P
- ①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書4. 2019年度特別観察会(2)「二つ池でトンボたちを探そう!」 12~16P
- 5. **2020年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」** 17~21P ①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書
- 6. 「まちっ子の森·クラブ」サポート会員募集 22P

①案内チラシ、②参加のてびき、③実施記録アルバム、④実施報告書

7. **あとがき・**奥付 23P



# 二つ池でモリアオガエルを調べよう!

### 2019年6月16日(日) 10時00分~15時00分



初夏の六甲山の森で、静かに生きているモリアオ ガエルとの出会い、卵塊の観察を楽しみませんか

### まちっ子の森にいらっしゃい!

六甲山上の記念碑台から10分くらい歩くと、 二つの池を囲む雑木林の「まちっ子の森」があ ります。当会が整備している、六甲山上では珍 しい自然の森を体験できます。

### モリアオガエルの印塊がいっぱい!

そこにはモリアオガ エルがたくさん棲ん でいます。池のそば の樹木にソフトボー ルの大きさの真っ白 な卵塊を産み付ける という珍しい繁殖を します。



今年はどれくらい多 **モリアオガエルの印塊** いか、みんなで調べてみましょう。

### 県民センター採択プログラム

「四季の六甲山」を体験する今期初のプログラムです。神戸県民センターの環境学習プログラム推進事業に採択されて補助を受けています。

### スケジュール:

- ■9時30分 集合・受付
- ・六甲山ビジターセンター 無料駐車場があります
- ■10時00分~10時30分 ・「二つ池の様子とモリアオガエル調 べ」、「六甲山の森の再生」の説明
- ■10時35分~13時50分
- ・二つ池周辺に移動
- ・モリアオガエルの卵塊調査
- ・雑木林の散策と観察(昼食を含む)・カエルの観察
- ■14時00分~
- ・レクチャールームで・観察のまと め
- ■15時00分 解散

**持ち物: 弁当、水筒、**雨具、筆記具、 昆虫ポケット図鑑など。

**服装**:長袖・長ズボン、帽子、滑り にくい靴など

※蚊が多いので、蚊取り線香、防虫 ネット、救急セットなど各自で防 虫対策をしてください。

※小雨決行、雨具をご持参ください。 モリアオガエルが活動します。

募集定員:30名(先着順)

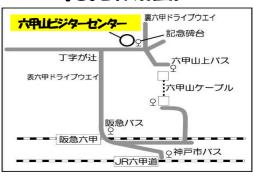
募集対象: 小学3年生以上の学童、一般、

親子参加は5歳以上

参加費:500円(傷害保険・教材費実費) 集合場所:県立六甲山ビジターセンター 指導者:久門田 充氏他、運営スタッフ



小さなモリアオガエル



主催:六甲山を活用する会 共催:兵庫県神戸県民センター (環境学習プログラム推進事業・補助) 助成:阪急阪神 未来のゆめ・まち基金、 コープこうべ環境基金

### 問合せ先:

六甲山を活用する会事務局 〒657-0028

神戸市灘区森後町 2-3-7 TEL:050-3743-9897 FAX:078-856-6616



QRコード

お申し込みFAX:078-856-6616	Eメールアドレス: info@rokkosan-katsuyo. com
下記にご記入の上 この家内田紙を切らずにファクシミル	にてお送りください

Eメールの場合は、観察会名と開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは6月7日(金)までにお願いしま

ふりがな <u>お名前①</u> ふりがな			(  歳、男・女。	学校・幼稚園	年生)
ふりがな   <u>お名前②</u>   ふりがな			(  歳、男・女。	学校・幼稚園	年生)
ぶりがな お名前② ご住所 〒			(  歳、男・女。	学校・幼稚園	年生)
<u> </u>	)	_	FAX:( )	_	
Eメール					
通信欄:			2		

### 2019年度 環境学習プログラム 兵庫県神戸県民センター委託事業 2019年六甲山子どもパークレンジャー・特別観察会

# 「二つ池でモリアオガエルを調べよう!」 参加のてびき

このたびは「二つ池でモリアオガエルを調べよう!」にご参加いただき、ありがとうございます。 当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

### ●とき・ところ

とき:2019年6月16日(日) 10:00~15:00 小雨決行

※中止の場合は午前8時までにご連絡します。

ところ: 県立六甲山ビジターセンター、記念碑台周辺・まちっ子の森

当日の連絡先:六甲山を活用する会・事務局

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

### ●集合場所·受付

集合場所:兵庫県立六甲山ビジターセンター

(TEL078-891-0616 開館は9:30~16:00)

集合時間:10:00 (解散は同じ場所で15:00)

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。

記念碑台には無料駐車場があります。

六甲ケーブル下9:00発のケーブル·山上バスが便利です)

受付:9:40から (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費:1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)

### ●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意 しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか?」の部分 のみにご記入ください。運営の参考にさせていただきますので、郵送または メール・FAX で事務局までお送りいただくか、当日受付にお出しください。

### ●服装・持ちもの

服装:帽子、長袖、長ズボン、長靴など(雑木林に入ります)、雨具類。

**持ちもの**: 軽リュックサック、弁当、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニ ール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・両生類のポケット図鑑(持ってお られる方はどうぞ)など。

### ●注意事項

**静かに観察**: 記念碑台から徒歩10分の「まちっ子の森」と名づけた雑木林にある池で、モリアオガエルを観察・調査し ます。池のカエルが出てこなくなりますので、静かに観察します。まちっ子の森は国立公園内にあるので、植物や生き ものを持ち帰ることはできません。

卵塊の調査:参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて、「生きもの図鑑」づくりに役立てます。 防虫対策:蚊が多いので、蚊取り線香、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

### ●主催機関

主催: 六甲山を活用する会 共催:兵庫県神戸県民センター

運営:六甲山を活用する会 (お問い合わせ TEL:050-3743-9897)



記念碑台/六甲山ピジターセンター

阪急バス

六甲山ビジターセンター

丁字が辻

表六甲ドライブウェイ

裏六甲ドライブウエイ

記念碑台

六甲山上バス

六甲山ケーブル

♀神戸市バス





六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TEL050-3743-9897 FAX078-856-6616 E-Mail: info@rokkosan-katsuvo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

### ●当日のプログラム

### 9:40 受付開始 六甲山ビジターセンター入り口前

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

- ※早く着かれた方は六甲山ビジターセンター内の展示を見学され、記念 碑台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。
- 10:00 六甲山ビジターセンター・レクチャールームに集合

### 10:05 あいさつ、「まちっ子の森」のお話

六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二 スタッフ・グループの紹介:

### 10:15 モリアオガエルの観察・調査についてのお話

日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充(くもんだ みつる)

■お話1:「二つ池周辺の自然環境とモリアオガエルについて」

■お話2:「今日の観察と調査の進め方について」







モリアオガエルの卵り

### 10:35 森へ移動、グループで観察調査~昼食

A・Bの2グループに分かれて、Aグループは下の池、Bグループは上の池で観察調査します。雑木林"まちっ子の森"で昼食をとり、六甲山の自然に親しんでいただきます。 各グループは20名程度、リーダーとサポーター3名でお世話します。(グループ編成表を配付)

出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」を決めて書きます。(記念写

### Aグループ(下池、主に経験者)

- ■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう
- ■二つ池の水生生物を観察しよう
- ■下池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する)
- ■モリアオガエルの卵塊を調べよう!
- ■下池で樹木別(マーキングもする)の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。

## Bグループ(上池、主に初心者)

- ■二つ池周辺の自然(植物や昆虫、生き物など)・地形を観察しよう
- ■二つ池の水生生物を観察しよう
- ■上池のモリアオガエルを探そう!(動き回らずに静かに観察する)
- ■モリアオガエルの卵塊を調べよう!
- ■上池で樹木別の卵塊調査をして、調査票に書き入れる。

※調べたこと、気づいたこと、発見したことを「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!

※各グループ単位で「まちっ子の森」の散策なども実施します。マイウッドの選定もしていただきます。

### 14:00 ビジターセンター・レクチャールームで、まとめ・休憩

「二つ池」で観察・調査したことのまとめをしよう

各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。 終わりのあいさつ

### 15:00 解散(気をつけてお帰りください)

### ●お願い

- ◆広報写真のご了解:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用について、 ご都合の悪い方は受付でお申し出ください。
- ※1. 安全にご注意を:参加者には加入している「ボランティア行事保険」の範囲のみで補償します。運営スタッフは安全管理に留意しますが、自己責任で安全にご注意いただくようお願いします。
- ※2.「まちっ子の森」プロジェクト:参加者は「まちっ子の森・クラブ」に登録して、継続的に行事案内をします。 保護者の皆さんには、「六甲山を活用する会」の会員になって、ご協力いただきたいと願っています。
- ※3. "六甲山ササ刈り隊"の募集:「まちっ子の森」と「散歩道」でアセビ伐採調査やササ刈りなどを行って、明るい森に保全・整備しています。ご関心のある方はご参加ください。そして、皆さんと一緒にみんなの森を活用しましょう。



# 特別観察会「二つ池でモリアオガエルを調べよう!」

### 2019年6月16日



観察会のお話



「たっぷり参加」記念品」の贈呈



散歩道を森に向う







下池の卵塊



下池で卵塊を数える



まちっ子の森の入口



まちっ子の森センターは13℃



「卵の味がする」と少年



上池の観察





大野さんのマイウッド



センターで観察会のまとめ

### 行事:2019年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 「二つ池でモリアオガエルを調べよう!」

開催:2019年6月16日(日)10時集合~14時20分解散 場所:県立六甲山ビジターセンター、まちっ子の森

目的:■六甲山の自然に親しみ、森の中で静かに生きている モリアオガエルとの出会いを楽しむ。

- ■二つ池でモリアオガエルの卵塊を観察し数える。
- ■まちっ子の森を散策して、マイウッドを決める

天候:快晴 気温:13°C(まちっ子の森)

参加者:参加者子ども24名、大人22名、合計46名(男子17 名、女子7名、男性10名、女性12名)

スタッフ:8名(男性6、女性2)、オブザーバ2名(男性2) 合計56名(男子17、女子7、男性18、女性14)

主催: 六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター

### 実施概要:

- 1. 10時:あいさつ、グループ顔合わせ、ガイダンス
- 2. 10時50分:集合写真撮影後、まちっ子の森に移動。Aは 上池で15分静視し森の観察。Bは森を散策し下池で卵塊 観察。上池に移動して15分静観。
- 3. 12時~13時10分: 森の樹木調べも実施。 森の中で昼 食、マイウッド選定。
- 4. 13時20帰着~:カエルの話(写真、標本、卵塊など)、感 想を発表して終了。14時20分解散

#### 実施結果:

- 1. 卵塊調査:上池10個、下池11個(計21個)を確認した
- 2. 樹木調べ:木陰にブルーシートを広げて家族で森林浴をし た。自由に樹木調べやマイウッドの選定も楽しんだ。
- 3. モリアオガエルの卵塊や、アカハライモリを観察した。い ろいろなカエルも標本で知った。

# イベント実施報告書(2019.6.16)

イベント名称	2019 年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 「二つ池でモリアオガエルを調べよう!」
主催・協力・ 後援など	主 催 : 六甲山を活用する会、兵庫県神戸県民センター 運 営 : 六甲山を活用する会 協 力 : 兵庫県立人と自然の博物館、神戸小動物研究会 後 援 : 環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・ 主要テーマ	<ul><li>■二つ池でモリアオガエルの卵塊の数を調べる。</li><li>■まちっ子の森で、雑木林を散策してマイウッドを決める</li></ul>
開催日時	2019年6月16日(日) 開始 10時 00分~ 終了 14時 20分
開催場所	県立六甲山ビジターセンター、まちっ子の森
天 候	天候: 曇り 気温:13℃(まちっ子の森)
イベント 参加者	参加者 こども 24名、大人22名、スタッフ8名、県民センター2名、総計56名 参加者合計46名 (男子:17名、女子:7名、男性:18名、女性14名) jcom. 取材カメラマン2名
運営スタッフ <b>■</b> 講 師	■A:L 久門田充、SL 林 睦子、支援 伊谷 正弘、正井、赤木 ■B:L 久門田充、SL 中尾 啓子、支援 岡谷 恒雄 オブザーバー:藤田 幸宏、コーディネータ 本部:堂馬英二、阪東 敏哉、 受付:林・中尾 推進係:久門田充、カメラ・記録係:堂馬、坂東 会計・事務局・報告書:堂馬
実施内容	1. 〈開始時・活動前半〉: 10 時 00 分開講、開催の趣旨を堂馬が説明。久門田講師からカエルについての基礎的な知識を紹介し、本日の調査内容を説明した。11時 00 分、二つ池に移動して、Aグループは下池で折り畳みイスに座って静かに観察した。Bグループは森を散策して上池fで折り畳みイスに座って静かに観察し、モリアオガエルの卵塊を数えた。(上池 10 個、下池11個)。家族単位に森の木陰にブルーシートを広げて、昼食を摂り、樹木調査やマイウッドの選定で森の中を自由に散策。13 時 10 分にセンターに向った。  2. 〈活動後半〉: 13 時 20 分、久門田講師・石川講師が用意したモリアオガエル標本などを解説した。各自が観察会で体験したことをまとめ、アンケートに記入した。児童や保護者から感想を発表して、14 時 20 分に解散した。
実施結果	1. 天候に恵まれた:前日までに雨が降り、曇り空で涼しく、肌寒いくらいであった。モリアオガエルの産卵活動が活発になるのを期待できた。 2. 卵塊調査は期待薄: 二つ池上池で10個、下池で11個、合計21個を(昨年より10個減)確認した。天候の不順や環境の変化も影響し、全般にモリアオガエルの卵塊の数は減っている。(10年前の最盛期は上下池で各50個を確認できた) 3. 静かな15分観察は好評: 二つ池でカエルの鳴き声を聞き分け、卵塊を探して、森の香りを楽しんだ。静かに周囲を観察することで五官が敏感にでき感激していた。 4. 森に親しむ:家族が一緒に木陰で昼食をとり、自由に過ごすことで癒されたという声が多い。ありふれた森だが、ふだん経験できない体験ができたと、好評であった。 5. ケーブルTVのj取材:jcom からカメラ・スタッフ2名が取材に来られ、午前中いっぱい撮影された。17日に放映される。(翌日のニュースで約4分報道された)
備 考 (会計、記録、 保管資料等)	1. 申込みから2家族5名が欠席したが、20家族46名の大勢が参加した。定員の5 0%増で、スタッフを増強して対応した。リピーターは4家族で、初参加が圧倒した。参加者募集の工夫と苦労を継続することになる。 2. 初参加の子どもに「参加記念品」、3回以上の子どもには「たっぷり参加記念品」を贈呈した。観察調査の初歩とアドバンス用の筆記具・観察用具を提供した。 3. 参加者・関係者に実施報告とアルバムを送付する予定である。 4. 六甲道勤労市民センターの常設展示ボードに活動写真を掲示し、ホームページにも活動報告を掲載し広報する。

# 2019年夏の 六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!



六甲山上の"まちっ子の森"で自然の森を楽しみながら、 池の生き物調べ、植物調べ、森づくり体験もしませんか!



森に親しむ、森を調べる、 そして森づくりへと、自 然体験を進めていきます

とき:2019年8月18日(日)

集合:兵庫県立六甲山ビジターセンター

午前10時開始~午後3時解散 ところ:記念碑台周辺、まちっ子の森、

## A. パークレンジャーコース

定員:20名

対象:小学校3年生以上(児童のみ)

※まちっ子の森で、二つ池の生物の調査や、森づく り作業や調査を体験してみたい方

### 朝のプログラム 森で調べる!

### 夏の六甲山の自然に触れてみよう

- ・まちっ子の森で自然体感!
- ・二つ池の生きもの調査(久門田講師)
- <森の中で昼食>

### 午後のプログラム

### 夏の六甲山の自然を調べよう

- ・森の樹木調べ、森づくりの体験など
- 調べたことを発表しよう

### 参加費:500円(教材•保 険等。交通費は個人負担)

持ち物:弁当・水筒・筆記具など 拠点は六甲山ビジターセンター

開始10時:開講のあいさつ

受付:午前9時半~



閉講のあいさつ 解散:午後3時

【お申し込み・お問い合わせは】



甲山を活用する会

六甲山を活用する会 事務局

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616 メール info@rokkosan-katsuyo.com

http:///www.rokkosan-katsuyo.com

QRコード

### B. ファミリーコース

定員:20名

対象:子ども・家族、一般

※まちっ子の森で、二つ池のオタマジャクシを見た り、森の散策を楽しんでみたい方

### 朝のプログラム

森に親しむ!

夏の六甲山の自然に触れてみよう

- まちっ子の森で自然体感!
- まちっ子の森を調べてみよう
- <森の中で昼食>

### 午後のプログラム

六甲山の夏の思い出をつくってみよう

- ・記念碑台や散歩道も歩いてみる
- ・夏休みの宿題にもとりくんでみよう

### ※六甲ケーブルをご利用ください。

主催: 六甲山を活用する会

協力: 県立人と自然の博物館、六甲山観光株式会社

後援: 神戸市教育委員会、環境省近畿地方環境事務所、

神戸県民センター、灘区役所

助成: コープこうべ環境基金、阪急阪神 未来のゆめ・

まち基金

参加お申し込みの方は保護者名も含めてご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。 Eメールでお申し込みの場合は、行事の名称・開催月日と下記の内容を送信してください。				
	516 Eメールアドレス∶info	@rokkosan-katsuyo. com		
ふりがな お名前① (	歳) A コース・B コース (	)学校·幼稚園 ( ) 年生		
ふりがな				
お名前② ( 歳)Aコース・Bコース( )学校・幼稚園( )年生				
住所 〒				
電話:( ) - FAX:( ) - Eメール				
<sub>フ</sub> お申し込みは、 <mark>8月9日</mark> (木)まで。				

# 2019年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」 二つ池の生きもの調べ! 参加のてびき

このたびは「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」にお申し込みいただき、ありがとうございます。 当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

今回の活動拠点は**県立六甲山ビジターセンター**ですので、同センターに直接集合してください。なお、阪急六甲発記念碑台行きの<mark>阪急バス</mark>は9:15発のみです。<mark>六甲ケーブル</mark>の利用が便利です。また、直前の交通事情もご確認ください。

### ●とき・ところ

とき: 2019年8月18日(日) 10:00~15:00 小雨決行 ※中止の場合は午前8時までにご連絡します。

ところ: 県立六甲山ビジターセンター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先: 六甲山を活用する会・事務局

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

### ●集合場所•受付

### 集合場所:兵庫県立六甲山ビジターセンター

(TEL078-891-0616 開館は9:30~16:00)

※六甲ケーブルご利用の場合は、市バス16系統で六甲道発8: 26、阪急六甲発8:30、六甲ケーブル下駅9:00発(20分おき)、ケーブル上駅~記念碑台は山上循環バスが便利です。

受付:9:40から (参加費をお支払いください。資料等を配付) (集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には 無料駐車場があります)

参加費:1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)

### ●事前に「やってみたい・シート」記入のお願い

参加者に体験を整理していただくために、「やってみたい・シート」を用意しました。参加する前に、「(1)どんなことをやってみたいですか?」の部分だけにご記入ください。運営の参考にさせていただきたいので、当日受付にお出しください。

### ●服装・持ちもの

**服装**:帽子、長袖、長ズボン、長靴・ハイキング靴など、(水辺・雑木林に入ります)、軍手、雨具類。

持ちもの:軽リュックサック、弁当、水筒、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、植物や昆虫・両生類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)など。※水辺に行きますので長靴を持参してください。個人の記録用に写真を撮りたい方はデジタルカメラをお持ちください。(調査や整備の用具は当方で準備します)

### ●注意事項

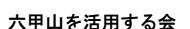
防虫対策: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

### ●主催機関

主催: 六甲山を活用する会 協力: 兵庫県立人と自然の博物館、六甲山観光株式会社、神戸小動物生態研究会後援: 環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民センター、神戸市教育委員会、灘区役所

### ※お問い合わせは「六甲山を活用する会」へ:TEL:050-3743-9897





〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内

TEL050-3743-9897 FAX078-856-6616

E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com



六甲山ビジターセンター·展望デッキ



### ●参加者のコース分け

今回は参加者が10名ほどです。最近、二つ池で特定外来種のウシガエルが生息しています。モリアオガエルが主に なっている生態系には脅威になります。池の生きものがどのような状態になっているか、調査したいと思います。

参加者のご希望や関心をうかがい、取り組んでいただく作業を選んでいただきます。 自然環境に関わり学習する、貴重な機会にしてもらうことを期待します。

### ●当日のプログラム

### 9:40 受付開始 六甲山ビジターセンター入り口前

(参加費はここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

- ※早く着かれた方はビジターセンター内の展示を見学され、記念碑 台の広場で楽しんでいただくこともおすすめします。
- 10:00 六甲山ビジターセンター・レクチャールームに集合
- 10:05 あいさつ、「まちっ子の森」のお話し 六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

10:15 モリアオガエルとウシガエルについてのお話 日本自然保護協会 自然観察指導員

久門田 充(くもんだ みつる)

10:35 森へ移動、グループで観察調査~昼食



二つ池のウシガエル

雑木林"まちっ子の森"の上池で水生生物を捕獲して調査をします。特定外来生物のウシガエルとそのオ タマジャクシなどを捕獲して調べます。また、木陰の下で昼食をとり、夏の六甲山の自然を味わっていただ きます。講師と支援スタッフ5名ほどでお世話します。出発前、「グループ活動・シート」に「活動のテーマ」 を決めて、記念写真を撮影します。

### 二つ池の生態系を守るために、ウシガエルなど生き物を調べる

### 二つ池の生き物を調べましょう

モリアオガエルのオタマジャクシが池に一杯のこ ろです。最近、ウシガエルが生息していることが わかりました。動くものは何でも貪欲に食べてし まうウシガエルによって、水生生物はどうなって / その他の生きものも捕獲して調べます。二つ池 いるか、調べます。※長靴を持参

大きなウシガエルの捕獲に取り組みます。オタ マジャクシを捕獲し、ウシガエルとモリアオガエ ルに選別し、比較して調べます。

の水生生物の種類と数量を記録します。

※調べたこと、気づいたこと、発見したことをノートにメモしよう!

12:25~13:00 昼食(各自ご用意ください。状況によっては、六甲山ビジターセンターで昼食をとります)

### 二つ池の生きもの調べでわかったこと

夏の六甲山の「まちっ子の森」で観察・調査した ことをまとめます。「二つ池の生きもの調べ」はこ れまで経験したことのない体験だったでしょう。 実際に体験してどんなことを感じましたか?

今回は生態系を守ることにつながる調査をしま した。六甲山やまちっ子の森、二つ池での調査 を通じて様々な思いも抱かれたでしょう。印象に 残ることを記してください。

### 14:00 自然保護センター・レクチャールームで、まとめ・休憩

「二つ池の生きもの調べ」で、体験したことや発見したことをまとめましょう。 各自が「やってみたい・シート」の(2)(3)を記入。そして、「グループ活動・シート」の(2)(3)に書く。 終わりのあいさつ

### 15:00 解散(気をつけてお帰りください)

#### ●お願い

- ◆広報写真のご了解:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用について、 ご都合の悪い方は受付でお申し出ください。
- ※1. 安全にご注意を:参加者には加入している「ボランティア行事保険」の範囲のみで補償します。運営スタッフは安 全管理に留意しますが、自己責任で安全にご注意いただくようお願いします。
- ※2. サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。



# 2019年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」 2019年8月18日 参加者 18名、総勢 25名 六甲山ビジターセンター・まちっ子の森



センターでガイダンス



25名全員集合



まちっ子の森に向う



上池で調査



まちっ子の森の入口



岸から生きものを採取



お父さんもウシガエルの捕獲







池に入って生きもの探し







ウシガエルを観察



食用ガエルの唐揚げも賞味



<u>センター</u>で振り返りとまとめ



最後に感想発表。スタッフ



補佐で活躍した甲南女子大 生2名から植野さんが発表

参加者総数は子ども7名、大人18名です。午前中は二つ池でウシガエルの捕獲調査と生きもの調べをしました。昼食 で食用ガエルの唐揚げも賞味し、午後からは外来生物や生態系の学習をしました。 六甲山を活用する会 事務局

# イベント実施報告書(2019.8.18)

イベント名称	2019年夏の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」」
主催・協力・ 後援など	主 催 : 六甲山を活用する会協力: 県立六甲山ビジターセンター後援: 兵庫県立人と自然の博物館、環境省近畿地方環境事務所、灘区役所,神戸市教育委員会
実施目的・ 主要テーマ	■ 夏の六甲山の自然に触れてみよう ■ 二つ池の生きものを調べよう!(ウシガエル駆除の調査)
開催日時	2019年8月18日(日) 開始 10時00分~ 終了 15時00分
開催場所	六甲山ビジターセンター、まちっ子の森
天 候	天候: 曇りのち晴れ 気温: 24°C(まちっ子の森)
イベント 参加者	参加者:こども7名、大人9名、ボランティア2名、スタッフ7名 参加者合計25名 (男子:3名、女子:4名、男性:11名、女性7名)
運営スタッフ ■講 師	■池中・ウシガエル捕獲: 久門田、豊倉、正井稔之(3名) ■生きもの調べA: (11名)【支援】伊谷正弘・岡谷恒雄・植野咲希(3名) ■生きもの調べB: (4名)【支援】徳見健一・阪東敏哉・池田楓花(3名) ■本部: 堂馬英二(1名)
実施内容	1. 〈開始時・活動前半〉: 10時00分開講、堂馬からまちっ子の森の紹介、久門田講師から「ウシガエル捕獲と生きもの調べ」を解説し活動予定を説明した。10時440分、二つ池の上池に移動して、「ウシガエル捕獲・生きもの調べ」に取り組んだ。「捕獲」グループ3名は、胴長靴を着用して、上池でウシガエルを捕獲し生きものを採取した。池の倒木処理も着手した。「生きもの調べ」グループは、池端から水生生物を採取し、生きものを選別して、記録した。  2. 昼食時の活動: ~13時10分:森にブルーシートを広げて昼食をとった。前日に捕獲していたウシガエルを観察し、別途用意した食用ガエルの唐揚げも賞味した。「美味しい」と好評であった。  3. 〈活動後半〉: 13時過ぎに、まちっ子の森を後に六甲山ビジターセンターに戻った。13時20分~14:50時、久門田講師の指導で、自然体験のまとめ。全体で1日の活動を振り返って感想や意見を紹介した。最後に「ウシガエル駆除」の活動を総括し、今後の取り組みを述べた。15時前に終了し解散した。
実施結果	<ol> <li>今回の「夏のパークレンジャー」は、「ウシガエル駆除のための調査」を課題にしたので、特定外来種の駆除について、関心を持って参加した人が多かった。</li> <li>天候は曇りで24℃としのぎやすく、熱中症の心配もなかった。</li> <li>ガイダンスの際に、特定外来種の脅威やウシガエルの特徴などを解説し、生態系の保全についての理解を深めた。</li> <li>ウシガエルの捕獲は難しく、池中での活動での収穫は無かった。採取できたオタマジャクシはモリアオガエルであった。他に、アメンボ・ヤゴ・アカハライモリ・シジミ貝・ゲンゴロウ・マツモムシ・ユスリカの幼虫などの水生生物を確認した。</li> <li>森では、ウマオイ・ケムシ・シャクトリムシ・トカゲ・蚊、それにエゾゼミも採取した。</li> <li>甲南女子大生2名がボランティアで参加し、参加者兼スタッフ補佐で活躍した。</li> <li>二つ池の生態系を保全することに理解と賛同が高まったのが最大の成果といえる。各自が外来生物、ひいては環境や生き物との関わりを深く考えることにつながった。</li> </ol>
備 考(会計、記録、保管資料等)	1. 「特定外来種・ウシガエル」のリーフレットを配付した。 2. 今後、会としても「ウシガエルの駆除」に継続的な取り組みをする方針を固めた。 3. 参加者・関係者に実施報告とアルバムを送付する予定である。



# 二つ池でトンポたちを探そう!

15日(日) 10時00分~15時00分



初秋の「まちっ子の森」で、ルリ色に輝く美しい大型の 「オオルリボシヤンマ」を探し、池の水生生物も調べます

### まちっ子の森にいらっしゃい!

夏には雑木林に囲まれた「二つ池」をモ リアオガエルのオタマジャクシが埋めつ くしていました。秋にはカエルに成長し た姿が観察できます。

六甲山上の「まちっ子の森」で自然の森 を体験してみませんか。

### トンボたちを調べよう!

林の中に消えて行くカエルにかわって、 二つ池で生まれたさまざまな種類のトン ボが飛んできて、産卵を始めます。トン ボやその他の水生性物を一緒に観察・調 査して生きものの営みを知りましょう。

### 県民センター採択プログラム

神戸県民センターの環境学習プログラム 推進事業に採択されて補助を受けていま

### スケジュール:

- ■9時30分 集合·受付
- ・六甲山ビジターセンター 無料駐車場があります
- ■10時00分~10時30分
- ・「二つ池とトンボたち調べ」説明
- ■10時35分~13時50分
- ・二つ池周辺に移動
- オオルリボシヤンマの観察
- ・雑木林の散策と観察(昼食を含む)
- トンボのヤゴなども観察
- ■14時00分~
- レクチャールームで・観察まとめ
- ■15時00分 解散
- ■持ち物・服装: **弁当・水筒**、長袖・ 長ズボン、帽子、滑りにくい靴、防 虫ネット、救急薬品 (ムヒなど)、捕 虫網(捕らえても持ち帰れません)、 筆記具、昆虫ポケット図鑑など

※雨天の場合は9月22日(日)に順延

募集定員:30名(先着順)

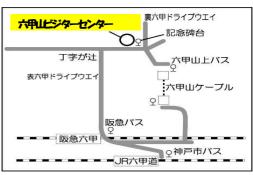
募集対象: 小学3年生以上の学童、一般、

親子参加は5歳以上

参加費:500円(保険・教材費実費) 集合場所:県立六甲山ビジターセンター 指導者: 久門田 充氏他、運営スタッフ



ルリボシヤンマをつかまえた!



主催:六甲山を活用する会 共催:兵庫県神戸県民センター (環境学習プログラム推進事業・補助) 助成:阪急阪神 未来のゆめ・まち基金、 コープこうべ環境基金

#### 問合せ先:

六甲山を活用する会事務局 〒657-0028

神戸市灘区森後町 2-3-7 TEL:050-3743-9897

FAX:078-856-6616



QRコード

お申し込みFAX:078-856-6616 Eメールアドレス:info@rokkosan-katsuyo.com 下記にご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。 Eメールの場合は、観察会の開催月日と下記の内容を送信してください。お申し込みは9月6日(金)までにお願いします。

ふりがな お名前①	(  歳、男・女。	学校・幼稚園 年生)
ふりがな <b>お名前①</b>	(  歳、男・女。	学校・幼稚園 年生)
ふりがな <u>お名前①</u>	(  歳、男・女。	学校・幼稚園 年生)
ご住所 〒       電話:(		
Eメール	ΙΑΛ( /	
通信欄:	1 2	

# 2019年度神戸県民センター 環境学習プログラム推進事業 2019年「六甲山・子どもパークレンジャー」特別観察会

# 「二つ池でトンボたちを探そう!」参加のてびき

このたびは「二つ池でトンボたちを探そう!」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

当日の進め方や注意事項などをご説明します。十分に準備をしてお越しください。

今回の活動拠点は<mark>県立六甲山ビジターセンター</mark>です。同センターに直接集合してください。なお、阪急六甲発記念碑台行きのバスは9:15発のみで不便です。六甲ケーブル(六甲ケーブル下駅9:00発、山上バス9:20発、記念碑台9:25着)をご利用ください。また、直前の交通事情もご確認ください。

### ●とき・ところ

とき:2019年9月15日(日) 10:00~15:00 小雨決行

※中止の場合は午前7時30分時までにご連絡します。

※雨天順延の場合は9月22日(日)に実施します。

ところ: 県立六甲山ビジターセンター、記念碑台周辺の雑木林

当日の連絡先:六甲山を活用する会・事務局

堂馬(どうま) TEL090-3288-0569

●集合場所・受付(直接上山の方)

集合場所:兵庫県立六甲山ビジターセンター

(TEL078-891-0616 開館は9:30~16:00)

集合時間:9:30 (解散は同じ場所で15:00)

(集合場所までの交通費は各自ご負担ください。記念碑台には 無料駐車場があります)

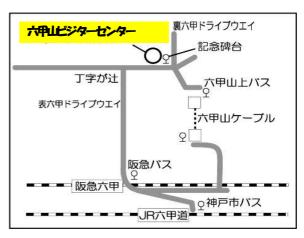
受付:9:30から (参加費をお支払いください。資料等を配付)

参加費:1人500円(教材、傷害・賠償保険料を含む)

### ●服装・持ちもの

**服装**:帽子、長袖、長ズボン、<mark>長靴(持参)、</mark>ハイキング靴など、雨具類(池の そば、雑木林に入ります)。

**持ちもの**: 軽リュックサック、水筒、弁当、着替え(靴下の替え等)、タオル、ハンカチ、ポケットティッシュ、筆記具、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ等を入れます)、おやつ(観察中は食べられません)、昆虫・トンボ類のポケット図鑑(持っておられる方はどうぞ)、捕虫網、虫かごなど。





六甲山ビジターセンター

#### ●注意事項

**静かに観察**:記念碑台から徒歩10分の「二つ池」と名づけた雑木林で、トンボを観察・調査します。静かに観察します。 捕まえた昆虫は逃がしてあげましょう。

**虫類の調査**:参加者の皆さんに調べていただいた調査結果はまとめて役立てます。

**防虫対策**: 蚊が多いので、防虫ネット、手袋、防虫スプレー、蚊取り線香、かゆみ止めなど、各自で対策してください。

### ●主催機関

主催: 六甲山を活用する会、補助: 兵庫県神戸県民センター、協力: 神戸小動物生態研究会、六甲山観光株式会社助成: 阪急阪神 未来のゆめ・まち基金、コープこうべ環境基金

運営:六甲山を活用する会 (六甲山子どもパークレンジャー・クラブ運営委員)

<u>(お問い合わせ TEL:050-3743-9897)</u>



### 六甲山を活用する会

〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TELO50-3743-9897 FAX078-856-6616

E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

### ●当日のプログラム

### 9:30 受付開始 六甲山ビジターセンター入り口

(参加費をここでいただきます。出席確認、資料などの配付)

※早く着かれた方はビジターセンター内の展示を見学され、記念碑台 の広場で虫取りを楽しんでください。

### 10:00 六甲山ビジターセンター・レクチャールームに集合

### 10:05 はじめに:

主催のあいさつ: 六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二 本日の案内: 日本自然保護協会 自然観察指導員 久門田 充

### 10:10 二つ池の様子とトンボの観察・調査についてのお話

①今年の二つ池の自然環境と水生生物について (スライド、標本などで紹介)

### ②今日のトンボの観察と調査の進め方について

### 10:35 二つ池に移動し、観察調査をする(記念写真を撮影後)

「まちっ子の森」に向かいます。上の池でトンボや水生生物の調査・観察をします。明るくなった雑木林で、昆虫採集し、樹木を選んで「ファミリーウッド」の名札を付けます。 各グループは10名程度で、指導者とサポーター数名がお世話します。

(当日にグループ編成表を配付)



上池でトンボとり



ルリボシヤンマをつかまえた!

### 各グループ

- ■「まちっ子の森」の自然・地形を観察しよう
- ■池の様子を静かに観察しよう「何か生き物はいるかな?」
- ■トンボたちの観察をしよう(動き回らずに静かに観察する)
- ■見つけたトンボたちの特徴や名前を調査票に書き入れる。
- ■気に入った樹木を探して「マイウッド(ファミリーウッド)」にします。

※ 調べたこと、気づいたこと、発見したことを

「子どもパークレンジャー・手帳」にメモしよう!

### 12:15 昼食(「まちっ子の森」の気に入った場所で)

午後も引き続き観察・調査。池の中のヤゴ、周囲の昆虫も調べる。昆虫採集もする。 「まちっ子の森」全体を散策。マイウッド(ファミリーウッド)に名札をつける。

### 14:00 ビジターセンター・レクチャールームで観察・調査のまとめ

記念碑台と二つ池で観察・調査したことのまとめをしよう。 各自がグループ活動シートに記入。 終わりのあいさつ

### 15:00 解散

気をつけてお帰りください。

### ●お願い

広報写真のご了解:参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は受付でお申し出ください。

サポート会員募集:参加者を「六甲山子どもパークレンジャー・クラブ」に登録し、継続的に行事案内をします。保護者の皆さんにはサポート会員(年会費2000円)として連絡費用などをご支援いただきたいと願っています。サポート会員募集キャンペーンとして、3回以上参加のお子様に「たっぷり参加記念品」を提供しています。



## 特別観察会2「二つ池でトンボたちを調べよう!」

### 2019年9月15日



①六甲山は快晴



②講師がトンボのお話



③ビジターセンター前で27名集合



④記念碑台を出発



⑤まちっ子の森に到着



⑥森にブルーシートを広げる



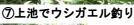
⑧ウシガエル釣りを観察



9イスに座って静かに観察



12お父さんも活躍



センター に戻って まとめ

16マイウッドを決めた



⑩二つ池でトンボたちを採取



①池に入って水生生物の採取



①センターの展示ルームで



③ウシガエルはでっかい



(4)ウシガエルを観察



(15マイウッドの札づくり



18採取した生きものを発表

### 行事:2019 年六甲山子どもパークレンジャー特別観察会2 「二つ池でトンボたちを探そう!」

開催:2019年9月15日(土)10時集合~15時解散 場所:県立六甲山ビジターセンター、まちっ子の森

目的:■二つ池でトンボたちを調べる

■まちっ子の森で雑木林を散策し、マイウッドを決める

**天候**:快晴、気温:22℃

**参加者**:参加者子ども13名、大人10名、合計23名 (男子8名、女子5名、男性3名、女性7名)

スタッフ:4名(男性4) 主催:六甲山を活用する会

補助:兵庫県神戸県民センター

### 実施概要:

- 1. 10時10分:挨拶・ガイダンス、講師・スタッフ紹介。トンボ のお話。集合写真の後、まちっ子の森に移動。
- 2. 10時50分:二つ池・上池でウシガエル捕獲の後、10分 黙って観察、ルリボシヤンマ、イトトンボなどを観察。トン ボのヤゴ、モリアオガエルのオタマジャクシや成虫を捕 捉し観察。森で生きもの調査。
- 3. 13時40分:ビジターセンターに戻って観察まとめ、発表
- 4. 14時50分終了、15時解散:

#### 実施結果:

- 1. トンボ調査:タカネトンボ、リスアカネなどを確認した。子 どもたちは昆虫探しに熱中した。
- 2. 快晴の活動日和で、やや少人数でゆっくりと初秋の六甲山での観察会を楽しむことができた。

# イベント実施報告書(2019.9.15実施)

イベント名称	2019 年六甲山子どもパークレンジャー 特別観察会 「二つ池でトンボたちを調べよう!」
主催・協力・ 後援など	主 催 : 六甲山を活用する会、補 助:兵庫県神戸県民センター 運 営 : 六甲山を活用する会、協 カ : 兵庫県立人と自然の博物館 後 援 : 環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	■二つ池でトンボたちを観察する ■二つ池で生きものを観察する ■まちっ子の森で、雑木林を散策してマイウッドを決める
開催日時	令和1年 9月 15日(土) 開始 10時 00分~ 終了 15時 00分 解散
開催場所	県立六甲山自然保護センター、まちっ子の森
天 候	天候:快晴、気温:22℃(11:00まちっ子の森)
参加者	参加者総計:こども 13 名、大人 10 名、スタッフ 4 名 (男子: 8 名、女子: 5 名、男性 7 名、女性 7 名)総計 27 名(幼児 2 名含む) 参加者 23 名 (男子: 8 名、女子: 5 名、男性: 3 名、女性 7 名)
運営スタッフ ■講 師	講師: 久門田 充、進行係・記録: 堂馬 受付・グループ担当: 岡谷、伊谷 カメラ・事務局: 堂馬、会計・報告書: 堂馬
実施内容	1. 〈開始時・活動前半〉: 10:00~12:30 ①10:00~20 開講の挨拶・「六甲山を活用する会」の活動案内、「まちっ子の森」の活用についてアピールした。 ②10:20~50 活動予定、トンボの解説後、ウシガエルの駆除も説明。記念碑台で集合写真を撮り、まちっ子の森に移動。 ③11:00~12:30 ブルーシート敷き、上池でウシガエル駆除の後、トンボなどを静かに観察:折り畳みイスで池の端に座り、静かに10分ほど周囲を観察。池の水生生物を採取し調査。 【森の中で昼食:12:30~13:40】 ④「森に親しむ」体験:森の散策、池の観察。5家族はマイウッドを探し木札を取付。 2. 〈活動後半〉:13:50~14:50 ①ビジターセンターに戻って、観察のまとめ、生きもの標本の観察。 ③アンケートに記入。感想を発表し14:50に閉講。 15:00解散
実施結果	<ul> <li>①開催前日に4家族12名の申込みがあり、10家族27名に増えたが、当日欠席で9家族23名になった。当日は快晴でもあり、快適な活動ができた。</li> <li>②二つ池の水生生物に脅威を与えるウシガエルの生息を解説した。久門田講師が上池でウシガエルを釣り、巨大な成体を実際に目にして驚いた。水生生物調査で例年通りの種類を観察できたので、まだ被害は顕著でないと確認した。</li> <li>③採取・観察できたトンボや昆虫は、アオイトトンボ、リスアカネ、タカネトンボ、オオルリボシヤンマ、ウスバキトンボ、キマワリ、カマドウマ、アリ、スジグロシロチョウ、ツクツクボウシ、ショウリョウバッタ、クロアゲハ、シジミチョウ、カミキリ、アブ、ブヨ。水生生物は、マツモムシ、アメンボ、ヤゴ(アカトンボ、ルリホシヤンマ)、モリアオガエル(オタマジャクシ)、ウシガエル、ミズスマシ、ヒバカリ(ヘビ)、ヒル、マメシジミと多彩であった。子どもたちの観察の目の鋭さとたおやかさを感じた。</li> <li>④久門田さんが手配された、タガメやトンボたちの標本の観察と解説も好評だった。</li> </ul>
備 考 (会計、記録、 保管資料等)	①定員に近い23名の参加者で、初秋の観察会をゆったりしたペースで実施できた。 ②参加者は「まちっ子の森・クラブ」に登録し、写真・記録などをメールマガジンで送付する準備をしている。

# 2020年冬の 六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!





とき:2020年1月19日 (日)

※少雨は決行します

集合:県立六甲山ビジターセンター

10時開始~午後3時解散

場所:記念碑台周辺、まちっ子の森

六甲山上の まちょう。森 と周辺で、凍った池や雪の雑木林など、 の六甲山の自然をみつけて楽しみましょう

### A. パークレンジャーコース

対象:小学校3年生以上(児童のみ) 森で調べる!

六甲山の自然や生物を調査したい、学習 したい方

# B ファミリーコース

対象:5歳以上の子ども家族、一般 森に親しむ!

六甲山の冬の自然環境に親しみたい方

参加費:500円(交通費は個人負担)

(保険料、教材費などを含む) 定員:各コース20名(先着順)

持ち物:防寒具・弁当・水筒・筆記具など

集合:六甲山ビジターセンター 受付:9:30~

### 午前のプログラム

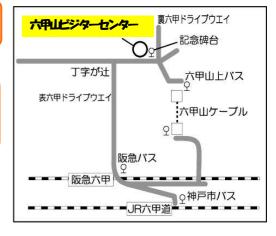
10:00:開講、進め方・お話 10:30~12:30 冬の自然に触れる、冬の自然 を調べる

### 昼食

### 午後のプログラム

13:00~14:30 冬の生きもの調べ、調べたこ とをまとめて発表

15:00:解散





QRコード



【お申し込み・お問い合わせは】 六甲山を活用する会 事務局 〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7

TEL 050-3743-9897 FAX 078-856-6616

メール info@rokkosan-katsuvo.com

主催: 六甲山を活用する会

補助:神戸県民センター環境学習推進事業

協力: 六甲山観光株式会社、六甲山ビジターセンター

後援: 県立人と自然の博物館、神戸市教育委員会、環境省近畿地方環境事務所、

神戸県民センター、灘区役所

助成:コープこうべ環境基金、阪急阪神 未来のゆめ・まち基金

参加お申し込みの方は下記をご記入の上、この案内用紙を切らずにファクシミリにてお送りください。 Eメールにてお申し込みの場合は、観察会の名称・開催月日と下記の内容を送信してください。 FAX: <b>078-856-6616</b>					
ふりがな <u>お名前①</u> ふりがな	( 歳) A コーク			手生/または	
<u>お名前①</u> ご住所 〒	( 歳) A コーン	λ·Β⊐-λ (	)小学校(  )分	<u> </u>	
電話:( ) —	FAX:(	) <u> </u>	Eメール <b>※お申し込みは、1</b>	月10日(金)まで。	

# 2020年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」

# 参加のてびき(1/12作成)

この度は「子どもパークレンジャーを目指そう」にお申し込みいただき、ありがとうございます。

当日予定の詳細をご確認の上、万全の準備でお越しください。

### ●とき・ところ

とき: 2020年1月19日(日) 小雨決行

\*中止の場合は当日午前7時半までにご連絡します。

ところ: 六甲山ビジターセンター、まちっ子の森

### ● 当日の連絡先

六甲山ビジターセンター: TEL078-891-0616 六甲山を活用する会事務局(六甲道): TEL:050-3743-9897 代表幹事: 堂馬 携帯 TEL:090-3288-0569

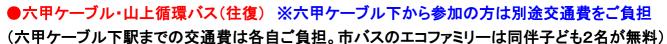
### ●参加者のコース分け

- A. 子どもパークレンジャーコース(小学校3年生~6年生 10名程度)
  - ※小学校3年生以上または、過去2回以上ご参加のお子様など。
- B. ファミリーコース(子ども・大人 10名程度) ※今回、初めてご参加の方、または小学校低学年以下のお子様と同伴の保護者。



### ①ケーブルご利用の方

※六甲ケーブル下駅集合 : 集合時間 8:50(受付8:20)→解散時間 15:30
市バス16系統でJR 六甲道発7:53、阪急六甲発7:58が便利です。



### ②お車または、直接会場へ行かれる方

※六甲山ビジターセンター集合: 集合時間 9:30(受付9:10)→解散時間 14:30 駐車場は、記念碑台駐車場をご利用ください。(無料駐車場。センターまで徒歩3分、積雪にご注意)

- ●参加費 (受付でお支払いください)
- ①一般参加費:500円(4歳以下の幼児を除く)~資料代·傷害および賠償保険料なども含む
- ②ケーブル利用の参加費:子ども(小学生以上)1,000円、大人1,500円 ※六甲ケーブル・六甲山上循環バスの乗車賃(往復)、資料代・傷害および賠償保険料なども含む。

### ●服装・持ちもの

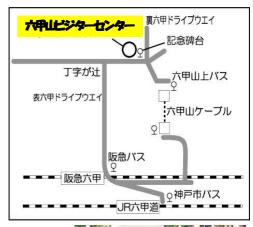
服装: 防寒具、帽子、手袋(予備)、ハイキング靴(雪があるので長靴・スノーシューズがいい)、マフラー、タオル、雨具類。持ちもの: 軽ザック、筆記具、弁当、食器(カップ・箸・スプーン)、水筒、お湯(魔法瓶)、着替え(靴下の替え等)、おやつ(アメやチョコレート等)、ポケットティッシュ、ビニール袋(濡れたもの、ゴミ、拾った木の葉等を入れます)、使い捨てカイロなど。

- ※荷物は六甲山ビジターセンターに置いて、簡単な持ちもので移動します。
- ※ゴミは自分で持ち帰っていただきます。温暖化防止などにもご協力をお願いします。
- ●主催機関など

主催: 六甲山を活用する会 (問い合わせ先 TEL:050-3743-9897)

協力: 兵庫県立人と自然の博物館、六甲山観光株式会社

後援:環境省近畿地方環境事務所、神戸市教育委員会、灘区役所





ヘトーノも改画

### ●当日のプログラム

8:50 六甲ケーブル下駅集合 ※同じケーブルに乗ります。時間厳守です。

(※出席確認、保護者のお見送り。参加費はここでいただきます。)

- 9:00 ケーブル乗車
- 9:20 **六甲山循環バス乗車~記念碑台**(※お車の方は、記念碑台駐車場をご利用下さい。)
- 9:30 六甲山ビジターセンター集合

(※直接お越しの方は、六甲山ビジターセンターにて受付いたします。)

9:40 **開会:レクチャールーム** 進行担当: 六甲山を活用する会

ごあいさつ: 六甲山を活用する会: 代表幹事 堂馬 英二 神戸県民センター・県民課:担当

### すすめ方&なかま紹介

グループ編成、世話役の紹介(各グループに1~2人、安全管理を担当) Aコース1グループ編成、Bコース2グループ編成

神戸小動物生態研究会: 久門田 充ほか



### 10:10 朝のプログラム

### A. 子どもパークレンジャーコース

### B. ファミリーコース

当会が管理している「まちっ子の森」の雑木林に親しんでもらうことがテーマです。 現地で「まちっ子の森」を自由に散策していただきます。

「冬の六甲山を知ってみよう」

※「まちっ子の森」で自然を観察・調査する

- ・冬の木や虫を調べる
- ・冬のさまざまな"いのち"を知ろう

「冬の六甲山の自然に触れてみよう」 ※「まちっ子の森」と周辺で自然を楽しんでみる

- ・「まちっ子の森」探索、冬の六甲山って?
- ふだんの暮らしとどんな違いがあるだろう

初めての参加者は「マイ・ウッド」(わたしの樹、または家族の樹)を決めて名札を付けます。

※ 観察地域で発見したことを「パークレンジャー・ノート」にメモしよう!

12:15 昼食(各自ご用意下さい) ※温かいお湯をサービスします (カップラーメンなどを持参されれば、給湯できます)

13:00 午後のプログラム 進行担当: 六甲山を活用する会 記念集合写真撮影

### A. 子どもパークレンジャーコース

### B. ファミリーコース

お話:「虫たちの冬越しを知ろう」(夏まで虫を育てる方法も知ってみよう)

「まちっ子の森で観察したことなどを、まとめよう」

\_\_\_\_\_

「冬の六甲山」の感想を発表しよう」

「冬越しの虫たちを観てみよう」 「冬の六甲山の感想を伝えよう」

14:00 代表・グループの発表、清掃、アンケート記入

14:30 閉会・解散 "次はモリアオガエル観察会で会いましょう!"

14:50 六甲山ビジターセンター出発

15:30 六甲ケーブル下駅到着・解散 (保護者のお迎え)

# がたされる これ (T んきは これ

### ●広報写真のご了解のお願い

参加された皆さんの活動ぶりを写真撮影し、広報に活用します。写真の撮影や利用についてご都合の悪い方は 受付でお申し出ください。

### ●ボランティア保険

参加された皆さん全員にボランティア保険をかけていますので、その範囲(通院費)で補償いたします。



# 2020年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」

2020年1月19日 総参加者 17名 まちっ子の森&六甲山ビジターセンター



ケーブル下に集合



記念碑台に到着





冬発見!水道の蛇口のつらら



ビジターセンター出発前





森で活動の案内



薄氷の上池





北郷さんのマイウッド



黒田君が氷をゲット



センターに戻って温かい昼食



森内さんのマイウッド



森を出発前に集合



顕微鏡で氷を観察

鈴木さんから「ネズミのお話」



採取した物を調べる



体験を発表する



記念碑台バス停から帰路

晴れで森は2℃の観察日和。二つ池に薄氷の観察に熱中しました。池の生き物や森のクロモジなども観察しまし た。ビジターセンターに戻り、「スミスネズミのお話」を聴き、採取したものを確認しました。冬の生き物標本や、い ろんなネズミも用意され、盛りだくさんの体験ができました。今回は少人数だったので、個別指導のようなゆったり したペースでした。花が咲く頃、モリアオガエルの頃にまた会いましょう!

# イベント実施報告書(2020年1月19日 実施)

イベント名称	2020年冬の「六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!」
主催・協力・ 後援など	主催:六甲山を活用する会、運営:六甲山子どもパークレンジャー・クラブ協力:六甲山ビジターセンター、六甲山観光(株) 後援:環境省近畿地方環境事務所、神戸県民センター、神戸市教育委員会、灘区役所
実施目的・主要テーマ	冬の六甲山の自然に触れてみよう ①冬の六甲山の自然に親しみ子ども達がたくましく育って行くのを支援する。 ②六甲山の自然環境を守ろうとする自主性を身につける。 ③子どもパークレンジャーの仲間をつくる。
開催日時	2020年1月19日(日) 開始9時50分~ 終了14時30分
開催場所	拠点:六甲山ビジターセンター、活動地域:まちっ子の森
天候	天候:晴れ。気温:2°C (まちっ子の森)
イベント参加者	参加者: 男性2名・女性3名、男児2名・女児3名 合計: 10名(内幼児1名)(内訳)初参加2家族6名 すずらん台小2名(北区2名)、成徳小1名、鶴甲小1名(灘区2名)、計4名。 幼稚園:灘区内幼稚園1名。 地域:北区4名、灘区;6名、計10名。
運営スタッフ	講師:鈴木 武・久門田充、L・伊谷正弘・堂馬英二。 ケーブル下受付:堂馬・伊谷。六甲山ビジターセンター受付:久門田・堂馬。 進行管理:鈴木・久門田・記録係・カメラ:堂馬。会計・報告書:堂馬 ※拠点:六甲山ビジターセンター ※オブザーバー:県民センター・渡邊優子・センターコーディネーター、環境省・中村高也、
実施内容	【グループ構成】3家族10名と参加者は少数だったので、1グループとして運営した。 1. 開始時・活動前半:9:50開催の挨拶、スタッフ・オブザーバの紹介、活動の進め方の説明の後、参加者同士で参加の動機などを紹介した。 2. 晴天で寒さも厳しくなく、足取り軽く森に向かった。記念碑台の水道の蛇口に垂れ下がるツララを発見して冬の風情を見出した。まちっ子の森に集合して、まず二つ池の上池を観察した。薄氷が張っているのを見て喜んで、氷を切り取り、顕微鏡で観察もした。ぬかるみの中にいる生きもの探しにも熱中して、マメシジミをたくさん発見した。下池の様子も確認し、森の樹木調べをした。特にクロモジに注目して匂いを嗅いだ。初参加の2家族はマイウッドを決めて記念撮影をした。ゆっくりしたペースで森を散策した。 3. 活動後半:12時過ぎにビジターセンターに戻って昼食をとった。ストーブが入っており、給湯サービスもあり、温かいカップラーメンが人気であった。13時から鈴木さんの「スミスネズミなどのお話」を聴き、採集した土などから生きものを点検した。持ち込んで展示された、冬越しの生きもの標本や各種のネズミなども観察した。 4. 終盤にアンケートを記入しながら、収穫や感想をまとめた。最後は各家族の父兄や子どもが感想を発表した。14:30に終了して、ケーブル組はバス・ケーブルを経由して15時過ぎに解散した。
実施結果	<ol> <li>数年続きの暖冬で、冬の六甲山らしい雪や氷は期待外れだったが、好天に恵まれて、参加者が少人数であったので、各自が思い思いにゆっくり自然体験ができた。</li> <li>二つ池には薄氷が張っていたので、参加者は大喜びして氷を取り、顕微鏡で観察した。上池の水位は普段の3分の1くらいで、土壌中の生きもの調べに熱中して、多くのマメシジミなどを確認した。冬の風情を少し堪能できた。</li> <li>森を散策して、クロモジの新芽などを観察した。初参加家族は気に入った樹木を探してマイウッドを選定した。</li> <li>ビジターセンターに戻って、鈴木講師から今年の干支にちなんで「スミスネズミなどのお話」を15分程度の短時間に圧縮して聴いた。また、各種のネズミも持参して紹介してもらった。雪や氷のない場合の代替プログラムとして試してもらった。</li> <li>久門田講師の指導で、二つ池で採取した土壌などを点検して冬の生きものを調べた。冬にも生きものが生息していることを確かめることができた。</li> <li>異例の少人数の参加者で、雪や氷を体験することも少なかったが、盛りだくさんの趣向で、参加者は幅広い知識を得たり体験ができたと感心していた。</li> </ol>
事後処理 (報告など)	1. 記録やアンケートを処理して、アルバム付きの報告書を参加者に送付するほか、HPで活動写真を掲載する予定だ。 2. 例年は40名以上の参加者で賑わいましたが、今回は10名程度と異例の少人数になった。募集チラシを5,000枚配布したほか、いろんなメディアにも広報した結果である。プログラムの魅力度や募集全般の効果を見直す必要がある。

# 「まちっ子の森・クラス」の「サポート会員」募集

- ●貴重な自然環境の「まちっ子の森」を活かしましょう!
  - ●「まちっ子の森・クラブ」を運営し育てましょう!

### 1. 参加者を「まちっ子の森・クラブ」に登録しています

六甲山上の放置山林を整備し、自然体験や環境学習の拠点として「まちっ子の森」を活用しています。当会の催しに参加された方をクラブメンバーとして登録(無料)して、継続的に体験・学習する機会を提供しています。次の3段階で成長を育みます。

- ① 初心者は、「六甲山の自然環境に親しむ」体験
- ② 経験者は、「六甲山の森や生きものを調べる」学習
- ③ 年長者には景観の整備に加わるなど、「六甲山の森を守る」経験

中学生以降も情報提供や活動案内をして、将来は活動の担い手になってもらうことも期待します。

### 2.「サポート会員」になって支えてください

「まちっ子の森」は多くの方のご尽力や地権者のご厚意に恵まれて実現しました。国立公園六甲山地区で、安全に自然体験できる稀有な環境を市民団体が管理しています。「まちっ子の森・クラブ」は最も有力な利用者で、「まちっ子の森」の有用性をアピールしています。

行事に参加する「お客様」感覚から、「まちっ子の森」を利用する関心を高めていただいて、参加者自らイベントを自主的に運営するなど、主体的な活用が広がることを願っています。

「まちっ子の森・クラブ」の保護者の方には、「サポート会員」になっていただいて、「まちっ子の森」の活用に参加していただくことを期待しています。

「サポート会員」の皆さんには、当会の事務局から活動の計画や報告などの連絡を密に図っていきます。参加の仕方はご希望やご都合をうかがって、可能な範囲でのご協力をお願いします。

また、「まちっ子の森・クラブ」の運営に積極的に携わっていただける有志の方も募っていきます。当会の関係者や専門家と一緒になって、「まちっ子の森・クラブ」の方針や運営についても、自由な意見交換をしたいと考えております。そして、有志の方々で自主運営されるのを支援します。

### 3. 「サポート会員」は年会費2,000円です

当会はボランティア活動を基盤にしている市民団体で、年会費2,000円でどなたにも入会できます。会費は連絡の費用に充てており、各種の事業は民間の活動助成金などの収入を基に運営しています。 「まちっ子の森・クラブ」は、当会の会員組織の分科会という位置づけにして、連絡・維持経費は年会費に助成金などの一部を加えてまかないます。

「サポート会員」は年会費2,000円のみで、当会の会員として兼用します。「まちっ子の森・クラブ」に登録された方(ご家族)宛に定期的にメールでご案内をしますが、「サポート会員」の方には、より詳しく密なご連絡をいたします。

裏面が「サポート会員・入会申込書」になっております。必要事項にご記入いただいて、FAXまたはメールで送信してください。

2020年2月1日

六甲山を活用する会 代表幹事 堂馬 英二

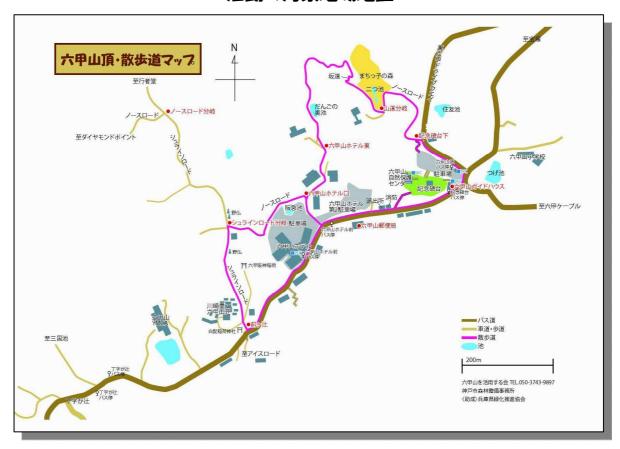
### 六甲山を活用する会



〒657-0028 神戸市灘区森後町 2-3-7 ワークスタイル研究所内 TELO78-856-4756 FAXO78-856-6616

> E-Mail: info@rokkosan-katsuyo.com http://www.rokkosan-katsuyo.com/

### 活動の対象地域地図



### ご支援いただいた機関・団体の皆さま

当会の環境学習プログラムの開催と報告書の発行に対して多くの皆さまからご支援をいただきました。下記の皆さまに改めてお礼を申し上げます。

主催:六甲山を活用する会(六甲山まちっ子の森・クラブ)

協力:兵庫県立人と自然の博物館、六甲山観光株式会社、六甲山環境整備協議会、 神戸小動物研究会

後援:環境省近畿地方環境事務所、兵庫県神戸県民センター、神戸市教育委員会、 灘区役所

助成・委託: 阪急阪神未来のゆめ・まち基金、コープこうべ環境基金、兵庫県神戸県民センター、灘区役所

「2019年度環境学習プログラム実施報告書」

発行日 : 2020年3月31日 編集制作: 六甲山を活用する会

制作協力:株式会社ワークスタイル研究所



# 六甲山を活用する会

### Friends for Activating Life with Rokkosan

〒657-0024 神戸市灘区楠丘町 5-3-5 ワークスタイル研究所内

TEL&FAXO78-843-1494
Mail: <a href="mailto:info@rokkosan-katsuyo.com">info@rokkosan-katsuyo.com</a>
URL: <a href="http://www.rokkosan-katsuyo.com/">http://www.rokkosan-katsuyo.com/</a>